



夏を楽しむ会

冬を楽しむ会

読み聞かせ

ふれあい活動(グラウンドゴルフ)

秋季大運動会
(一輪車演技)

一輪車の練習

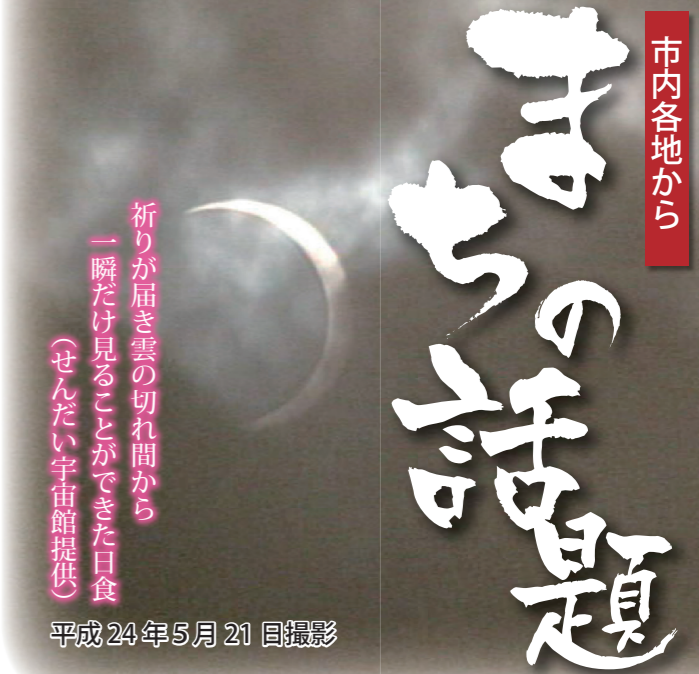
翠泉苑訪問

ふれあい給食

全校児童

ボランティア活動

藤本の滝の探険



市内各地から

まじの話題

祈りが届き雲の切れ目から
一瞬だけ見ることができた日食
(せんだい宇宙館提供)

平成24年5月21日撮影



未来の子どもたちへ
夢と希望を！

5月3日(木)、入来麓地区に架かる船瀬橋の堤防に50匹の鯉のぼりが掲げられました。これは清色地区コミュニティ協議会が本年度立ち上げた「清色川に鯉のぼりを上げようプロジェクト」の呼び掛けで寄贈されたもの。鯉のぼりのように元気に育ってほしいとの願いが込められています。
【写真・記事提供】=同協議会主事 春田 明美



郷答院

ゴミを拾って
きれいな環境づくり

5月12日(土)、蘭牟田池で、ベッコウトンボ観察会およびボランティアクリーン作戦が開催されました。参加した約50人は、清掃のかたわらベッコウトンボを観察。今年度はトヨタ自動車環境保全活動「アクアソーシャルフェス」事務局の協賛もいただき活動を行いました。



入来

ザンビアでエイズケア
副田小教諭が帰国報告会

5月10日(木)、副田小学校で、同校養護教諭の島中裕子さんによる帰国報告会がありました。同氏は、青年海外協力隊員として、本年3月までアフリカのザンビアで活動。エイズ患者の在宅ケアなどの業務に携わった経験を写真と共に紹介し、相互扶助の重要性や命の大切さなどについて話されました。



上飯

子どもたちの歓声に
ゴールド集落にぎわう

5月3日(木)、上飯町江石地域で第29回江石大運動会が開催されました。幼児から高齢者まで参加できる楽しいプログラムに、帰省客や地区外からの参加者もあり、いつもは静かな集落に、にぎやかな歓声が終日響き渡りました。



里

「にっぽん丸」里港に寄港
地元の厚い「おもてなし」

4月19日(木)、大型客船「にっぽん丸」が6年ぶりに里港に寄港しました。約200人の乗船客は、地区民による郷土芸能や地元料理、マグロの解体などで盛大にもてなされ、食事の後はバスに便乗し、長目の浜など観光を楽しみました。

藤本小学校

自然に恵まれた山峡の里

創立131年 校訓「明るく、かしく、たくましく」
合言葉「やればできる...YES WE CAN!」

本校は東に八重山連山を望み、季節ごとに種々の小鳥のさえずりが聞こえる山峡にあります。数千年前の化石が見られる珪藻土、景勝地の「藤本の滝」や岩下の「棚田」など四季折々の豊かな自然が子どもたちを見守っています。

本年度は7人の特認生を迎え、地元の児童2人と合わせて、全校児童9人です。また、本校は本年度末(平成25年3月)で閉校します。4月には特認生の新1年生が入学し、最後の入学式を盛大に行うことができました。閉校までの残りの期間、保護者や地域の方々の協力の下、さまざまな取り組みを実施していきます。

① **一輪車**
1校1運動として、本校は一輪車に取り組んでいます。運動会での一輪車演技を目指して、児童は登校後や昼休み

に自主的に練習に励んでいます。

② **高齢者とのふれあい活動**
地域の高齢者の方々と一緒にグラウンドゴルフや昔の遊びをします。活動の後は、ふれあい給食も行います。

③ **夏を楽しむ会・冬を楽しむ会**
自然に恵まれた本校ならではの活動です。夏と冬に、季節に合った遊びを児童会で話し合い、全校児童と一緒に楽しみます。

④ **全校読書**
毎朝10分間、読書に親しむ活動をしています。全職員が交代で読み聞かせもしています。年間100冊が目標です。

⑤ **ホーム訪問**
市比野の指月苑と翠泉苑を隔年で訪問し、歌や踊りで皆さんに楽しんでいただきます。

⑥ **ボランティア活動**
本校前の県道36号沿いのゴミ拾いをします。作業とおしてボランティアの心を育みます。

VOICE

藤本小学校 大保 勉 校長



本校は、薩摩川内市の景観重要資産第1号に指定されている「藤本の滝」などの豊かな自然と校区内全世帯がPTA正会員という温かな人情に包まれた学校です。本年度をもって131年の歴史に幕を閉じますが、1人1人の子どもに対応した教育に精一杯取り組みます。

